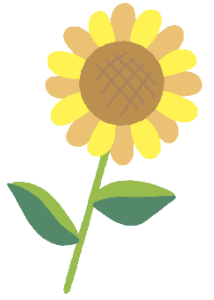


2020年夏企画 各企画の内容紹介



戦争がおわってから75年・・・

空襲・戦争を生きぬいた方たちは、日本の全人口の1割を切りました。

そんな現在、私たちは新型コロナによって「いのちと生活」をおびやかされています。

かつての戦争・空襲、そこでの「いのちと生活」の危機について知り・学ぶことは、現在、そしてこれからの「いのちと生活」を考えていくための、何かのきっかけになるかもしれません。

この夏休みに、平和や命の大切さについて考えてみませんか？ ぜひ、ご参加ください！

★途中での参加・退出もかまいません

★当日は、センターがスタジオになるため、通常の来館見学はできません

8月10日（月・祝） 午後1時～4時（最大）

吉田館長の歴史授業「戦争と子どもたち」

昨年6月に早乙女勝元前館長から館長を引き継いだ歴史研究者・吉田裕館長の歴史授業です。

中高生にも分かりやすく、かつ独自の切り口で、戦争の始まりと終わり、そしてその時代の子どもたちのことについてお話しします！ 少年兵なども取り上げます。今の時代に、戦争体験していない若い世代として、どのようにその歴史に向き合えばいいのか、メッセージも。 + 質問コーナー

8月15日（土） 午前10時30分～12:30（最大）

紙芝居から学ぶ戦争・空襲

埼玉大学有機農業研究会が、オンラインのリレー形式で紙芝居を上演します。「あおよ、かえってこい」（早乙女勝元脚本）などの作品を上演。内容の解説に加えて、関連する体験者へのインタビュー動画も流れます！ + 質問コーナー

8月15日（土） 午後1時～4時（最大）

空襲体験をじっくり聞いてみよう

8歳の時、江東区亀戸で空襲を体験した二瓶治代（にへいはるよ）さんが、ご自分の空襲体験や、その後のこと、75年目を迎えた今の思いなどをじっくりお話しします！ これからの平和の担い手となる今の若者へのメッセージも。残念ながら、体験者たちはどんどん高齢になり、こうした機会は年々難しくなっています。そんな今、体験者の声に耳を傾け、質問してみませんか？ + 質問コーナー

8月16日（日） 午後1時～4時（最大）

いっしょに空襲を学ぼう

I Peace（アイピース）の大学生が、今年の春リニューアルしたセンターの新展示をわかりやすく解説します！ 若者たちの展示紹介を通じて、空襲とその時代のことを学び・考えてください！ また、展示に関連して、空襲体験者も自分のエピソードなどを証言します。 + 質問コーナー